

学校だより 地域とともにある学校

～三つの満足で「心」豊かに～

令和5年6月26日 No.5

《文責：副校長》



いずみん

いずみ学園修学旅行道中日記です。

いずみ学園（泉小学校5・6年生と泉第八小学校5年生）の5・6年生で、6月15日、16日に長崎・佐賀へ1泊2日の修学旅行に行ってきました。子供たちはこの日に向けて、平和について学び、学習を進めてきました。また、5年生にとっては、初めての集団宿泊でしたので、緊張もあったと思います。

いよいよ、出発の日。雨が降っていましたが、子供たちは楽しそうな表情で出発できました。バスの中も盛り上がり、熊本港に着くと雨も上がっていました。



長崎に着いて、まずは、待ちかねの食事。中華料理です。その後、原爆資料館や平和公園で平和学習を進めました。いずみ学園の児童生徒・先生方で準備した折り鶴を奉獻しました。平和の祈りも込め歌を歌いました。終戦から78年。少しずつ、当時のことを語る方が少なくなってきています。だからこそ、私たちが平和について考え、思いを受け継いでいく必要がありますね。そんな時間になったのではないのでしょうか。



そして、宿泊は矢太楼です。そこでは、夜景を見たり、みんなでお風呂に入ったり、自由に過ごしたりと楽しそうでした。



2日目は、まず、買い物。そして、宇宙科学館、吉野ヶ里歴史公園に行き、充実した日程でした。子供たちの感想を紹介します。

- 平和の大切さを感じた。
- 戦争は起こしてはいけないと思った。
- 宇宙科学館で様々な体験活動ができてよかった。
- ホテルのご飯はおいしかった。何度もおかわりをしました。
- バスガイドさんの話がおもしろかった。

等



1泊2日の旅行でしたが、たくさんのことを学び、経験しました。今回の旅行を今後の学習や生活につなげていきたいと思っています。

今回のいずみ学園修学旅行道中日記は泉小中学校のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください！

